

郷

名村
邑里

〔倭名類聚抄八丹波國〕桑田郡 小川平加 桑田久波漢部 宗我部 川人加波荒部 池邊 弓削

山國 有頭○頭本作高山頬横作佐伯

船井郡 刑部 志麻 船井布奈出鹿 田原 餘戸 城崎 野口 須知 鼓打 木前

多紀郡 草上久佐加美乃宗部 真繼 河内 神田 棕原 餘戸 日置

水土郡 前山佐木竹田 美和 春部加倍船城布奈佐沼 伊中 賀茂 水上比加 石生伊曾餘

戸 天田郡 六部 土師 宗部 雀部 和久 拜師 奄○奄原作奮據我 川口 夜久 神戸

何鹿郡 賀美 拜師 八田 吉美 物部 吾雀 小幡 高殿 私部 栗村 高津 志麻
文井 後本作漢寺 部 餘戸 三方

〔千載和歌集賀十〕白川院の御時承保元年大嘗會主基方稻春神田郷をよめる

ちはやぶる神田のさとのいねなれば月日とともに久しうるべし

〔細川勝元記〕丹波ノ守護代内藤備前守此由ヲ聞テ兼テ思ヒ儲シ事ナレバ國馬○但境夜久郷迄打

出シテ回天ノ力ヲ出シ爰ヲ先途ト防ギ戰フ、

〔郡名一覽〕一丹波國

丹州

四方二日 六郡

高貳拾九万三千四百四拾五石五斗四升七合四才

九百貳ヶ村

● 笹山

東海道百廿七里餘木曾路百四十九里

● 龜山

百二十八里

● 福智山

百四十二里

○園部

百三十一里

○綾部

百四十里

○柏原

百三十六里

○山家

百三十九里

○按ズルニ本書ノ符號ハ山城國篇村里條ニ引ク所ノ本書ノ凡例ヲ參照スベシ、